「義務教育学校」開設 校名案を募集

令和8年4月に、笛川小学校と笛川中学校を統合し、9年間の義務教育を一貫して行う、新し い「義務教育学校」が誕生する予定です。

山梨市義務教育学校設置検討委員会、山梨市教育委員会で検討した結果、下記のように校名を 公募することに決定いたしました。地域の未来を担う子どもたちの新しいスタートにふさわしい 学校名の案を公募します。応募多数のものを中心に検討・決定いたします。

新しい学校の歴史は、皆さまの地域に対するおもいから始まります。

【学校の特徴】

- ・系統性・連続性を意識した柔軟なカリキュラム
 - ・義務教育9年間の児童・生徒の一貫した指導と支援
 - ・異学年交流による精神的な発達の促進

ご理解いただき、ご協力をよろしくお願いいたします。

【応募資格】

・市内に在住・通勤・通学している方

【学校名候補】

- ★「笛川」の入る名前
- ★ 読みやすく、覚えやすい名前
 - ・笛川義務教育学校
 - ・笛川小中学校
 - ・笛川学園
 - ・笛川学園小中学校
 - ・笛川学園義務教育学校
 - ・義務教育学校笛川学園
 - ・笛川巨峰の丘学園
 - ・笛川学舎
 - ・その他

【応募期間】

令和7年7月23日(水)~

【選考結果発表】

令和7年8月14日(木)

【応募方法】

以下のいずれかの方法でご応募ください。

①QRコードから応募

右のQRコードから応募フォーム にアクセスしてください。

【QRコード】



②応募箱に投函

市内に設置した応募箱に、応募用紙を入れて ください。

※応募用紙は応募箱の隣に用意しています。

【応募箱設置場所】 ※平日のみ

- ・山梨市役所
- ・山梨市役所牧丘支所
- 山梨市役所三富支所
- · 笛川小学校
- · 笛川中学校

設置検討委員会、教育委員会、設置者である市長、市議会の手続きを経た後に発表します。 (令和7年9月中旬ごろに、市ホームページにて発表を予定) ※応募多数のものを中心に検討・決定いたします。

お問い合わせ先 山梨市役所 3 階 学校教育課 電話: 0553-22-1111(内線2316~2320)

令和8年4月、笛川小・中学校を統合し、山梨県下初の 「義務教育学校」の開設・開校をめざしています。

山梨市教育委員会では、義務教育学校設置検討委員会を組織し、義務教育学校設置に向けた 実証・研究、検討を進めています。

【山型市がめざしている「義務教育学校」とは】

| 【山栄巾がめさしている「莪務叙肖子仪」とは】 | | | | | | | |
|------------------------|---|---|---|------|---|--|------|
| 義務教育学校 | | H28年の「学校教育法」の一部改正により、9年間の義務教育を一貫して行う「義務 教育学校」が、新たな校種として規定された。 | | | | | |
| 9年間の一貫教育 | | ・小学校と中学校の区切りをなくし、9年間を通して系統的な教育が可能 | | | | | |
| 柔軟な学年区切り | | ・従来の「6-3制」にこだわらず、柔軟な学年段階の課程の区切りができる (前期課程=小1,2,3,4 中期課程=小5,6,中1,2 後期課程=中3) | | | | | |
| 柔軟な教育課程の編成 | | 9年間を通じた教育課程を編成し、教科の指導内容の入れ替えや前倒しなど 柔軟な教育課程の編成が可能 | | | | | |
| 「中1ギャップ」の解消 | | ・小学校から中学校への進学時に生じる環境変化や学習内容の難化による不適応 の緩和と円滑な移行できる | | | | | |
| 系統的な学習 | | ・9年間一貫したカリキュラムにより、基礎的な内容から発展的な内容までの、 より系統的に学習が可能 | | | | | |
| 異学年交流・学習の促進 | | ・異学年交流、交流学習が活発になり、リーダーシップや思いやり、社会性の 育成が期待できる | | | | | |
| 継続的な生徒指導 | | ・9年間を通して教員間で生徒の情報を共有しやすく、きめ細やかな生徒指導が 可能 | | | | | |
| 教員の専門性活用 | | ・中学校教員の専門性を小学校の授業(教科担任制)に活かすなど、教員間の 連携による指導力の向上が期待できる | | | | | |
| 学年 | 1 2 | 3 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 課程 | | | 3 | 中期課程 | | 0 | 後期課程 |
| 校舎(暫定) | 前期課程 小学校 | | 小・中学校併用 | | | 中学校 | |
| 特色 | 複数支援体制によるきめ細かな学習指導 | | 異学年のグループ学習と 探究学習 | | | キャリア育成 | |
| | 低学年主任・中学主任の配置 ・新入生への複数の教員に よる支援 ・教科担任制の授業 (図工) ・きめ細かい指導・支援 | | 異学年交流・学習、教科担任制・教科担任制による授業(算数、理科、図工、音楽、家庭科、外国語)・異学年グループによる課題解決型学習(笛川PBL)・地域・企業との連携 | | | キャリア育成 ・キャリア育成 ・適切な進路選択 に係るきめ細かい支援 ・放課後学習塾 | |

基礎学力の確かな定着キャリア育成

| 年・月・日 | 内 | | | | | | |
|---------|---|--|--|--|--|--|--|
| 令和6年8月 | 山梨市学校教育あり方検討委員会で設置検討すべきと提言を受ける | | | | | | |
| 令和6年10月 | 笛川小中保護者、地域、児童生徒への説明会開催 | | | | | | |
| 令和6年12月 | 義務教育学校についての実証・研究を進めて行くことで意見集約 設置に向けた検討を進めていくことを、市議会に説明 | | | | | | |
| 令和7年1月~ | 義務教育学校設置に向けた準備 | | | | | | |
| 令和7年4月 | 山梨市義務教育学校設置検討委員会を設置 | | | | | | |
| 令和7年7月 | 第1回 山梨市立義務教育学校設置検討 地域・保護者説明会 | | | | | | |
| 令和8年4月 | 義務教育学校の開設・開校(分離型校舎:笛川小校舎、笛川中校舎) | | | | | | |
| 令和8~9年 | 校舎等整備 | | | | | | |
| 令和10年4月 | 一体型校舎による授業開始(一体型校舎:笛川中敷地内に整備) | | | | | | |